

# T.DAS の運営

## ? なぜこの事業を行なっているのですか？

台東区は、歴史・伝統・芸術などの文化資源が豊富であり、個性豊かなまちです。文化資源を観光に活かし、これからも引き続き魅力のあるまちとして発展していくためには、地域の特性や文化を中心とした区の魅力を国内外に発信していくことがとても重要です。

そこで、区では、平成16年5月からフィルム・コミッション事業を開始し、映画・テレビドラマ等の撮影の支援・誘致活動を行っています。

平成17年4月には名称を「Tokyo ダウンタウンアートサポート」(略称 T.DAS) (※解説①)とし、伝統文化、大衆芸能・芸術文化を活用し、幅広く総合的に区がアートを“サポート”するものと位置付け、映像を主軸とした地域情報発信の実践や、演劇・芸能の支援を行うなど、活動を強化しています。

## ? どのようなことを行なっていますか？

T.DAS の活動として、主に以下の2つの事業を行っています。

### ●フィルム・コミッション事業

台東区がもつ魅力ある豊富な文化資源を撮影の「ロケ地」として提供するため、映画・テレビなどの映像関係者へ撮影の支援・誘致活動を行い、区の魅力を「映像」を通じて国内外に発信しています。

### ●ステージ・コミッション事業

演劇・芸能などの舞台芸術活動をしている団体に対して、稽古する場所や発表する場所を提供することで、舞台芸術活動の支援・育成を行っています。



フィルム・コミッション事業の様子①

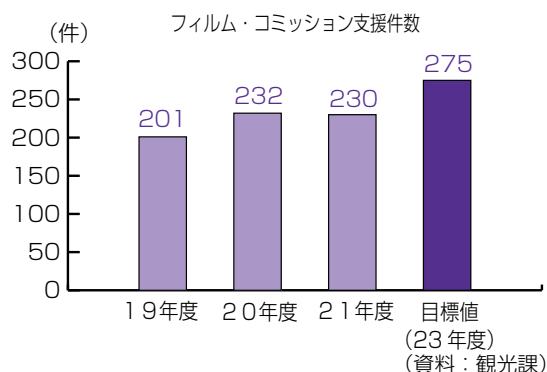


フィルム・コミッション事業の様子②

## ？ 事業の進み具合はどうか？

フィルム・コミッション支援件数は、平成16年5月の事業開始以来、着実に実績を伸ばしています。

また、平成21年度にはフィルム・コミッションの受付件数1,024件、撮影支援件数230件の実績があり、台東区を「ロケ地」として撮影したい人が沢山いることが分かります。



## ？ 今後はどのように取り組んでいくのですか？

撮影の依頼件数は年々増加しており、その傾向は続くと予想されるため、魅力ある資源を、文化・産業・観光の視点から掘り起こし、映像制作者に情報提供するとともに、映像媒体を通じて国内外にアピールすることで、一層の誘客を図ります。

また、今年から始まった「したまち演劇祭 (※解説②)」の開催や3回目となる「したまちコメディ映画祭 in 台東 (※解説③)」との相乗効果により、多くの観光客が区に来ていただくことで、にぎわいと活力のあるまちの実現を目指します。

### ■ この事業に関するお問合せは ■

文化産業観光部観光課

03-5246-1148

### 【解説】

#### ① 「Tokyo ダウンタウンアートサポート」(略称 T.DAS)

平成16年から開始したフィルム・コミッション事業について、平成17年2月に有識者で構成された審議会により「台東区フィルム・コミッション審議会報告書」がまとめられ、正式な事業名称を「Tokyo ダウンタウンアートサポート (略称 T.DAS) / 台東区フィルム・コミッション」と決定しました。

#### ② したまち演劇祭

台東区の文化である実演芸能に触れ合う機会を提供することで、大衆演芸発祥の地である区の魅力を国内外に発信するとともに、区内全域のにぎわいを創出することを目的とした演劇祭です。

#### ③ したまちコメディ映画祭

「映画 (Cinema)」「したまち (Old town)」「笑い (Comedy)」という3つの要素を掛け合わせることで、映画人、喜劇人、地元の皆さんなどが一体となって盛り上がることを目指した、住民参加型の映画祭です。